

嚥下障害リスク薬DB

■ 概要

- ・ 薬剤起因性嚥下障害の原因となる医薬品を確認できるデータベースです。
- ・ 嚥下障害の原因となる理由についても、テキストで保持しています。

■ 特徴・機能

- ・ 一般に嚥下障害リスクの高い医薬品を文献などの情報源をもとに抽出し、データ化しています。


■ 目的・利用場面

- ・ 嚥下障害を訴える患者さんに対し、原因の一つとして服用薬をスクリーニングする際に活用できます。
- ・ 処方時、処方監査時に、特に高齢者や嚥下機能低下のリスクがある患者さんに対して、事前にリスクを確認できます。

■ システム、Web等での表示例

持参薬
バップフォー細粒 2 %
患者情報
年齢 80歳
性別 男



 嚥下障害のリスクがあります。

バップフォー細粒 2 %

理由：
口腔内乾燥、覚醒レベルの低下、抗コリン作用